

# 5.15 沖縄平和行進報告書

日本海地方新潟支部  
臨港分会青年部長本間皓

5月11日から5月15日の5日間沖縄平和行進に参加しました。

1日目は三単産結団式と平和学習会が行われました。三単産結団式では全国から集まった参加者が沖縄平和行進への決意表明をしました。皆それぞれの気持ちを抱いていて自分自身も本気でこの活動に取り組もうと決心できる場面でもありました。

平和学習会では日本の歴史、戦争の歴史について講師の方に教えて頂きこれから沖縄の現状、歴史を学ぶ為の勉強になりました。

2日目の活動はひめゆり資料館と旧海軍司令部豪の2箇所の視察でした。ひめゆり資料館では戦争時の沖縄で実際に起こったひめゆり学徒隊の苦労と必死に生きようとする思いを知る事ができる場所でした。怪我をした日本兵の介護や食事などといったお世話をほとんど休憩なしでする生活や、急に解散を告げられどうしていいかわからず生きるのを諦め自殺する人もいれば外で米軍に殺される人もいて、そんな中生き残った人達の悲しみや苦しみの色んな気持ちを持ったひめゆり学徒隊の思いが私自身にも伝わり、とても心に響きました。この事実は一生忘れたくないと思った場所でした。次に向かった旧海軍司令部豪では、戦争の貴重な歴史を見ることができました。戦争当時の海軍司令部基地の壕がほぼそのまま残されていて強く印象に残りました。午後からは5.15平和行進全国結団式の会場へ向かいそこでは全国から約2000人の人達が参加していました。一人一人が次の日の平和行進に全力で挑もうと決意を固められた瞬間があり良い開会式になりました。

3日目の平和行進に参加して来ました。

シュプレヒコールをやらせて頂き、その際に思ったのはみんなの熱い気持ちです。

自分がマイクで言う度に毎回大きな声でシュプレヒコールを返してくれてすごい気持ちよかったです。と同時に熱い気持ちも込み上げてきてこの活動の意味がすごい大きなことなのだなと思いました。1日10キロだけという例年に比べれば少ない行進かもしれなかったですけど例年にも負けない熱量で全国の皆さんと行進できたので非常に良かったと思いました。

活動最終日の14日は沖縄本土復帰51年県民大会に参加しそこでは前日の平和行進の閉会式も同時に行われ「もう終わってしまうのか」と少し物足りなさを感じました。ですが、この会場にいる人達と一緒に行進が出来て本当に良かったと思いました。

沖縄平和行進の活動が終わり、一人一人が活動してみたの感想を話しましたが、やはり皆同じ気持ちで沖縄の問題を深く受け止めていることが分かり、この4日間で深い絆ができたのではないかと思います。今回初めての参加で来た沖縄平和行進でしたが、参加してみて心から良かったと思います。沖縄の歴史や問題、沖縄県民の思いなど多くの事を感じ学ぶことが出来ました。来年も全港湾の仲間達と行進したいです。